

今年のクリスマス会は利用者の写真を使った2A特製ビンゴ大会とハンドベルの演奏でした。ビンゴ大会では数字の代わりに利用者の名前が読み上げられ、呼ばれて大喜びする人、自分が呼ばれたのかと驚いた表情を見せる人など様々な反応がありました。「リーチ!」、「ビンゴ!」と声とともに歓声も上がり、利用者も職員も大笑いの連続でした。ビンゴ大会の後は、ぶっつけ本番、楽譜なしのハンドベルでの「ジングルベル」の演奏でした。ベルを持たない利用者が音に合わせて体を揺らし、一緒に声を出して楽しみました。

2A病棟 志村友里



通所主任技術員 加藤美佳子 12月18日と24日にクリスマス会を行いました。3密を避け、通常とは違った内容での実施となりました。午前中は、宮野下子竜さんのマリimba演奏を聴きました。予めリクエストをお願いした曲やクリスマスソング等たくさん演奏してくださり、利用者の皆さんは軽やかな音色に聴き入っていました。



午後には、クリスマスリース作りを行いました。各自選んだパーツをリースに飾り、一人ひとりオリジナルリースを完成させました。それぞれ個性が出てとても素敵に仕上がりました。最後にサンタクロースからプレゼントをもらいました。来年のクリスマスはみんなで一緒に迎えられるといいですね。

12月に入り、冬のお楽しみ会に向けて、通園玄関には子どもたちが飾り付けをしたツリーを置いたり、ホールの壁面には子どもたちが制作したベルを飾り付けると、「クリスマス」の雰囲気になりました。

当日は年長児の可愛い合奏のオープニングで幕開けです。さくら組の劇仕立て『どうぶつ村の音楽隊』、ゆり組の『うたっておどろう♪ゆりポンズ』は、普段の保育の中で行っている曲を取り入れた舞台です。いつもより多い観客を前に子どもたちはドキドキしていましたが、やり遂げた時の表情は輝いていました。

そして、サンタさんとトナカイさんが登場!がんばったさくら組、ゆり組の子どもたちに、楽しみにしていたプレゼントを持ってきてくれました。みんなびっくりしていましたが、一人ひとりにプレゼントをもらい、たちまち笑顔に。サンタさんと一緒に「サンサンサンタさん」の歌に合わせて踊ったり、記念撮影をしたり、楽しいひと時を過ごしました。

12月23日にクリスマス会を行いました。前半は、ハンドベルの演奏を行いました。ハンドベルを鳴らしたり、歌ったり、指揮をするように手を動かしたりして、みんなで楽しみました。後半は、歌のクイズを行いました。職員が歌い、「次の歌詞は?」と聞くと、歌って答え、また、ジェスチャーで答えていました。職員も頭を働かせて一緒に考えていると、その姿を見た利用者が笑う等、和やかなひと時を過ごすことができました。

〒183-8553
東京都府中市武蔵台2-9-2
東京都立府中療育センター
電話 042(323)5115
FAX 042(322)6207

--*ホームページもご覧ください*-*-*
<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/fuchuryo/index.html>

府中療育センター新聞

東京都立府中療育センター 第516号 発行日 令和2年12月31日

クリスマス特集

3A病棟 青柳絵理子



まずは、12月生まれの3人の誕生者の方をメッセージとハンドベル演奏でお祝いしました。そして、絵本「ぐりとぐらのおきゃくさま」を書画プロジェクターを使って大きなスクリーンに映し、読み聞かせ劇を行いました。登場者の絵の札を利用者のみなさんに掲げながら移動し、みなさんと共に「ぐり」と「ぐら」になりきって、それぞれのセリフを言います。ここでの「おきゃくさま」とは、サンタクロースのこと。おきゃくさまとなったとサンタクロースからもらったクリスマスケーキが登場。ケーキは活動の中で、お花紙などを丸めて制作しました。絵本の後には、クリスマスソングに合わせて楽器を演奏したり、「赤鼻のトナカイ」を踊りました。最後は「きよしこの夜」のハンドベル演奏でしっとりと…。読み聞かせやハンドベル。歌あり、踊りありのにぎやかで楽しいクリスマス会になりました。

1A病棟では、12月23日にクリスマス会を行いました。

前半は、ハンドベルの演奏を行いました。ハンドベルを鳴らしたり、歌ったり、指揮をするように手を動かしたりして、みんなで楽しみました。後半は、歌のクイズを行いました。職員が歌い、「次の歌詞は?」と聞くと、歌って答え、また、ジェスチャーで答えていました。職員も頭を働かせて一緒に考えていると、その姿を見た利用者が笑う等、和やかなひと時を過ごすことができました。

今回は、コロナ感染対策でご家族や他病棟の利用者の参加はいただけませんでしたが、病棟全員でクリスマス会を盛り上げ楽しむことができました。

1A病棟 渡部亜希子



2B病棟 星屋聡子



12月21日(月)は、2B病棟のクリスマス会!!利用者や職員がクリスマスの衣装を身に着けパーティーの始まりです。2B劇場「サンタさんのプレゼント」は、皆さんがよく知っている内容の話をもとに参加型の構成にして、個室の利用者も一緒に全員で参加できました。サンタさんが登場すると、笑顔で嬉しそうな表情が多く見られました。ハンドベルは、職員みんなで演奏するのは初めてでしたが、2曲目からは息も合い素敵な音色が響き渡りました。利用者の皆さんは、真剣な表情で聞いたり、一緒に演奏したりリズムを取って楽しむ方もいらっしゃいました。最後は、みんなで「赤鼻のトナカイ」の曲を歌ったり楽器を鳴演奏し、賑やかで楽しいクリスマス会になりました。

1 B病棟 木村里佳



12月16日(水)、1B病棟ではダンス・パーティを開催しました。新しい建物に引っ越して来て初めてのクリスマス、本当はみんなが大好きなピエロのじっきーさんに来てもらえることになっていました。とても楽しみに待っていましたが、残念ながら「人と会えないクリスマス」になってしまいました。

それでは踊りましょう！ということになり、それぞれが選んだ好きな曲を大きなスクリーンで見ながらダンスをしました。照明を落とし、ミラーボールやイルミネーションの光の中、大画面で見る好きなスターたちの姿にみんな大喜び。笑ったり、踊ったり、マラカスを振ったりと盛り上がりました。来年はどんな楽しいことが待っているのでしょうか。素敵な年になりますように。

12月14日にクリスマス会を兼ねた忘年会を開催しました。前半は、トーンチャイムで「ジングルベル」と「星に願いを」、ミュージックパイプでは「紅蓮華」のみんなが知っている盛り上がる部分を演奏しました。当日まで活動で練習を重ね、当日は看護師も参加して演奏しました。演奏では利用者に笑顔がみられ、楽しい時間を過ごすことが出来ました。また、職員に対して事前に「今年の10大ニュース」についてアンケートを行い、利用者を2チームに分けて利用者職員それぞれの順位を当てるゲームをしました。歓声や笑い声が飛び交い、賑やかな雰囲気を楽しみました。その後は絵本を読み、落ち着いた雰囲気の中で看護師長から締めくくりの言葉をもらいました。利用者も職員も、元気に2021年を迎えられることを願っています。

3 C病棟 宮永帆海



2 C病棟 中山亜矢



12月23日、2C病棟のクリスマス会を実施しました。予定していた招待観劇会が新型コロナウイルスの影響で実施できなくなったため、看護師1名、福祉職2名によるギターとピアノ演奏と歌唱を行いました。参加人数を前半後半で半分ずつに分ける2部制とし、ソーシャルディスタンスや換気をしながら行いました。利用者さんの体調に合わせて車椅子の参加が難しい方はベッド上で参加しました。曲は「クリスマスイブ」「あわてんぼうのサンタクロース」「きよしこの夜」「ジングルベル」とクリスマスにちなんだものと、瑛人の「香水」。TVアニメ鬼滅の刃の主題歌「紅蓮華」と流行りの曲を行いました。利用者さんは曲に合わせて笑顔でタンバリン等の楽器を叩く、顔をあげ元気な表情で発声をされるなどしてクリスマスの雰囲気や流行りの曲を楽しみました。徐々に会場の雰囲気が盛り上がり、クライマックスの「紅蓮華」では、利用者さんも職員も曲に合わせてノリノリでマラカス等を鳴らして会場全体が一体感に包まれました。

12月17日(木)にクリスマス会を実施しました。職員によるトーンチャイム演奏と利用者さんとのハンドベル演奏では、息の合った綺麗な音色を奏でることができ、一体感を味わうことができました。普段の活動で定番となっている歌遊び「オオカミさん」をクリスマスバージョンにアレンジしたミニ劇では、歌に合わせてオオカミさんがサンタの格好に変身していきます。わくわくドキドキ、期待が高まる中、「オオカミさん！」の掛け声でオオカミ(職員)が登場！目を丸くする利用者さんの姿に笑いが起き、大いに盛り上がりました。最後は医師2人によるクリスマスソングが披露されました。病棟全体が美しいハーモニーに包まれ、利用者さんも笑顔で聴き入っていました。みんなで作り上げたクリスマス会は、楽しく心温まる時間を過ごすことができました。

3 D病棟 石橋まり菜



2 D病棟 紺野あけみ



12月9日(水)にクリスマス会を実施しました！今年のクリスマス会は、「クリスマスビンゴ」「ハンドベル演奏」「歌」というプログラムで開催しました。クリスマスビンゴでは、クリスマスにちなんだ絵カードを引き、自分のマス目を埋めていきます。想像以上に早く一人目のビンゴ者がたて、利用者も職員のびっくり！！思わず歓声をあげていました。それに続けと言わんばかりに、次々とビンゴ者が出て嬉しそうな笑顔を見せてくれました。ハンドベル演奏では、「ジングルベル」を演奏しました。練習の成果があって100点満点！！とは、言い切れませんでしたが、利用者と職員が一丸となって楽しく演奏できた「ジングルベル」は、感慨深いものがありました。そして、メインゲストであるミニスカートでキュートなかわいいサンタさんの登場では、歓声があがりました！サンタさんからは、ひとり一人にクリスマスカードのプレゼントがあり全員で写真撮影を行いました。今年は、病棟独自の会となりましたが、クリスマスの雰囲気を楽しむ事ができました。協力して下さいました職員の皆様ありがとうございました。

12月18日にクリスマス会を開催しました。はじめに12月生まれの方2名をお祝いしました。その後、テレビ番組風に「看護師さんに聞いてみました」というタイトルで、3B病棟の看護師に質問を行い、集約した答えを大きく前に掲示し、利用者さんには面白かったと思うものに楽器を鳴らして金賞・銀賞を決めてもらいました。アンケートの答えに満面の笑みで腕を振って鈴を鳴らす利用者さんがいたり、思い思いに楽器をならして盛り上がりました。最後に「あわてんぼうのサンタクロース」をみんなで歌っていると、サンタクロースがやってきて、みんなにプレゼントをくれました。中にはクリスマスカードが入っていて一人ひとり違ったメッセージが書かれていました。病棟のみんなでクリスマスの雰囲気を感じ、楽しむことができました。

3 B病棟 五島紗代

